

市民各位に望む

東京市長 牛塚虎太郎

今回市電従業員の罷業に就ては幸に大方篤志家の奉仕及市區吏員の努力に依りて略平常の通り運轉を行ひ以て市民交通に甚しき支障を來さず今日に至りましたが數日に亘つて市民に迷惑を與へて居る事は洵に遺憾に堪えませんが但だ従業員も正當なる認識の下に不日常態に復歸する事と想はれますから今暫くの辛抱を願ひます。

罷業を招來した電氣局事業の更生案に就ては大體諒承せられて居ること、思ひますが一體我が東京市の電氣局事業は數年來著しく收支の均衡を失ひその缺損額は逐年増加して八年度には實に九百三十萬圓の巨額に達し今次整理の爲に必要とする給與金二千萬圓の如きは僅々二年を出でずして消失する有様であります此の趨勢から前途を推せば洵に寒心に堪えぬものがあります茲に於て此の難局を打開する爲日夜思を練り議を凝し漸く一定の計畫を樹て其の一部として今回の整理案を決したのであります今に於て斷乎たる更生の途を講せざれば市の電氣局經濟は終に潰滅の外ありません而して其の結果市民は大なる不便と重き負擔を免れず従業員も亦或は職を失ひ或は今回とは比較にならぬ程の苛酷なる待遇に甘んずるの已むを得ざるに至るは蓋し當然の歸結であります此事を衷心から憂ふるの餘り意を決して茲に狂瀾を既倒に回さんとする方策を樹てた次第であります。

此實情は市會方面は固より府會區會其他苟も市政に關心を有つ人々の普く諒解せらるゝ處であつて本案が殆ど一致の支持を受くる所以も亦此に在ります。

市民各位は以上の如く當局者が専ら市電經濟更生の爲め市民のため將た又多數従業員の爲を慮つて今次の整理を企てたる微衷を諒察せられその貫徹

に多大の援助を與へられんことを切望致します。